

第2次那須塩原市総合計画基本構想（案）
に関する提言書

平成28年8月
那須塩原市議会

はじめに

当市議会では、第1次那須塩原市総合計画の検証を行い、市政全般に亘る市民のニーズや課題を踏まえ、本市が進むべき方向性を検証し、市民のための計画となるよう、市議会として集中的に審議し、提言することを目的に平成28年6月定例会において「那須塩原市総合計画審査特別委員会」を設置しました。

これまで、市執行部から総合計画審議会の策定経過や市民アンケート及び中学生・高校生アンケート、市民ワークショップの結果などの説明を受けるとともに、総合計画（基本構想）への提言とするために、市議会といたしましてあらゆる角度から総合的に議論を重ねてまいりました。

現在、市執行部においては、那須塩原市総合計画基本構想の策定に向けた作業を進めておりますが、本市議会でのこれまでの議論と審議を踏まえ、那須塩原市総合計画策定にあたり、議会の立場から提言いたします。

平成28年8月18日
那須塩原市議会

◇ 第1次総合計画の総括

第1次総合計画の主な取り組みと成果を具体的且つわかり易い表現とするよう配慮されたい。

◇ 市民のニーズ

中学生と高校生へのアンケート調査結果を含む市民ニーズの分析・精査に努め、現状との乖離を検証するとともに、市政の課題解決に向け基本計画の策定に取り組みされたい。

◇ まちづくり基本理念と将来像

まちづくりの基本理念は、市の将来像を実現していくための基本的な姿勢であり、新しいまちづくりの中心となる考え方である。この考え方に則し、那須塩原市の目指す将来像を実現するために、市民、企業、団体、行政、それぞれの役割と責任を明確とし、積極的な施策を展開されたい。

◇ 人口ビジョン

これまでの国勢調査の結果を踏まえ、10年後の将来推計人口と少子高齢化の状況を、年齢階層別や産業区分別の人口、世帯数など人口の将来ビジョンを早急にお示ししていただきたい。

◇ 土地利用構想

本市の地域特性である恵まれた自然景観や環境に配慮し、まちづくりの基本理念のひとつ「自然を守り、共生するまちづくり」を実現するためにも、市民にわかりやすいエリアやゾーンを定め、10年後を見定めた調和のとれた土地利用の基本方向（ランドデザイン）をお示しいただくとともに、適切な規制と誘導を図りながら、その実現に向け努力されたい。

◇ 県北の中心都市として

市町村の枠にとらわれない広域的な連携を推進するため、那須地域定住自立圏共生ビジョンに基づく近隣市町との文化・芸術・教育・スポーツ面の交流の更なる促進などインパクトを与える文言を加筆いただきたい。

また、中心都市としての機能を具体的に盛り込むよう配慮されたい。

◇ 基本政策

本市を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、効率的・効果的な施策を推進するため、8項目の基本政策に基づく基本施策の体系化を早急に確立されたい。

また、まちが持続的に発展するためには、出会いと結婚による人口の維持・増加が欠かせないことから明記されたい。加えて、創業支援や企業誘致等により、まちの活力を高めるためのビッグデータやICTの活用と、IoTへの対応についても明記されたい。